

回覧

令和 5(2023)年 7 月 25 日
森の里一丁目自治会
会長 植木 武美
書記 Ar、Eb

令和5年度 臨時 森の里一丁目自治会総会 議事録

0. 開催日時・場所 : 令和 5(2023)年 7 月 16 日(日) 10:00~11:30 森の里公民館体育室
1. 開会の言葉: 司会中村副会長より開会の言葉があった。
 2. 会長挨拶: 植木会長より臨時総会の開催にあたり、挨拶があった。
 3. 議長と書記の選出: 出席者の中から 議長として Mt さんが、書記として 子ども会の Ar さんと Eb さんが選出された。
 4. 総会成立の確認: 議長より、出席者 49 名、委任状 247 通、合計 296 で、過半数の 234 を超えているため、総会が成立することが報告された。
 5. 経過報告: 植木会長から今回の臨時総会開催に至る経緯が報告された。(議案書参照)
 6. 議案審議
 - 6-1 第1号議案 専門部の再編成と規約の改定(案)
 - (1) 西山副会長より、1-1 専門部の統合と担当業務の再編成 および 1-2 専門部の再編成に関する自治会規約改定についての説明があった。
 - (2) 質疑応答

Q1: 今まで総務で行なっていた新年の集いを文化部へ移管した際に、夏まつりや公民館の文化振興委員会の事業にも参加するため、文化部が大変ではないか。

A1: 検討会の中ではそのような意見も出たが、新年の集いも夏祭りも班や部の担当者(班長さんや部長さん)だけでは到底できないため、どちらにせよ皆さんのお力を借りなければいけないことを考えると、どちらも『まつり』ということで、一つの部の中でやっていただくのが良いのではないかと判断から今回の提案になった。担当部には、旗振りの役を担って頂きたい。

Q2: イベントの合理化で、明確に書かれているのはウドン屋の撤退だけだが、先のアンケートでは冬の美化清掃時の焼き芋の合理化、七夕の集いをクオカードに置き換え、の 2 つがあり、これについての説明は?

A2: 焼き芋に関してはコロナの関係ですでに花苗配布へ切り替えている。また、焼き芋に関し

では食品を扱うということで、ここ2年はやめていた。また、物価の変動に焼き芋の価格が左右されやすいこと、前日からの下準備(芋を新聞紙で包み、水に付け、ホイルに包む)、当日は朝から焼く作業があることから、簡素化ということを考え、花苗配布ということになっている。一昨年から2年(2回)続けており、女性の方には花が割と好評なのでこのまま続けたい。

QUOカードについては、七夕の集いを行うにはかなりのスタッフが必要となる。また、自治会館で行う場合、対象者の増加や参加者の増加のため希望者全員が自治会館へ入りきらないということが懸念される。他会場の場合、公民館では飲酒が不可、その他の施設では会場への移動の問題が出てきてしまう。そのため、QUOカードの配布を行っている。

この2点についてはすでに実施しているので敢えて記載はしなかった。

Q2:(追加) 説明は理解したが、総会欠席者にもその内容を説明した方が良いと考える。

A2: 上記説明を総会議事録に掲載し、回覧で皆さんに見て貰えるようにします。

<イベント的事業の変更点について>

- ・七夕の集い: 対象者の増加に伴い会場探しが限界となり、記念品配布に変更する。
- ・夏まつり: 休憩所を設置して生ビールを提供しますが、それ以外の飲食物を見直す。
- ・焼き芋: 芋価格の変動/準備の大変さ/品質確保の難しさから、女性に好評な花苗の配布に変更する。
- ・クリスマスまつりのウドン屋: 祭りを盛り上げる意味で参加してきたが、住民の高齢化で負担感が増している。今後は有志によるウドン屋開店へ調理器具の貸し出し等で支援する。
- ・新年の集い: 多くの会員が集まる伝統行事であり、これまで通りに開催したい。

Q3: 専門部の再編成に関するところで、(9) 自主防災隊、婦人防災隊とはどういうものなのか。また、今の時代『婦人』という言葉を使うのはどうなのか。今回の改定に伴って一緒に改定してはどうか。

A3: 自主防災隊は、防災訓練の安否確認活動として活動している。その後に行う小学校での訓練では、避難所運営委員会の中に自主防災隊が組み込まれる体制で実施。なお、自治会長推薦委員会は常駐していない。

たしかに『婦人』という言葉は今の世の中に合わない。植木会長よりこの場で「(婦人防災隊を含む)」と言う文言を削除することが提案された。

賛成多数で 議案書の提案、および 第10条(9) 自主防災隊(婦人防災隊を含む) から「(婦人防災隊を含む)」を削除することが承認された。

6-2 第2号議案 班区割りの再編成と自治会規約の改定(案)

(1) 松井副会長より、2-1 班区割りの再編成 および 2-2 班区割りの再編成に関する自治会規約の改定について の説明があった。

(2) 質疑応答

Q4: 自治会体制の再編成(案)議案書 P.7 資料-2 より、この改定案が通れば B、E ブロックの

役員専任は無くなるのか。固定になるのか。

A4: 固定ではなく、各ブロックの班長さんの中から一人が役員さんを兼務して頂く。

Q5: H ブロックは検討中となっているが、現時点で自治会とし把握・想定している内容を、話せる範囲で聞きたい。

A5: G ブロック(くすのき台)と H ブロック(パークサイド)では自治会の班長・役員の決め方が異なっている。G ブロックの2~5棟の理事会では、10 年 20 年先まで順番が決まっていると聞いている。一方、H ブロックについては、あまり大きな変動にならず、従来の班がくつつく案(議案書 P.8 資料-3 参照)を自治会案として提案しており、理事会の検討結果を待っている状況。

なお、議案書 P.5 2-2 4 項の「但し、会員数の増減に対応して、各ブロック内の班数を変更できるものとする。」の意図は、各ブロック内での合意が得られれば、総会の承認を得なくても、自治会と協議することで変更が出来るようにして自治会運営の柔軟性を確保するためである。

7 月の役員・班長会議の会議録の中にも関連説明がある。それも合わせて参照していただきたい。また、会議議事録を初め 関連情報が一丁目自治会の HP から閲覧が出来るので活用して欲しい。

Q6: クリスマスのウドン屋さんから撤退してしまうと言う提案ですが、まつりを盛り上げるのにはマイナスの方に行くという気もする。まつりは実行委員会がそれぞれ発足して企画しているが、各丁目にお手伝いなどの依頼があった場合の対応はどういう風にお考えか。

A6: ウドン屋の意義は何かと考えた時、最初は模擬店があまり集まらなかったこともあり、盛り上げようということで1丁目としてはウドン屋を開くことになった。現在では、自治会以外の有志団体の模擬店が多数出店し、賑わっている。

模擬店参加団体としては、自治会と有志団体があるが、有志団体が模擬店を出してもそれはそれで盛り上がる。高齢化が進んでいる今、自治会主導のまつりではあるが、自治会自体が労力を提供するだけでなく、やる気のある人たちに場を提供する方向が発展的と考える。そのため、出店希望の有志団体に対して、一丁目保有している物品を貸し出すことは、まつりを盛り上げるということにも繋がり、意義あるものになると考えている。

賛成多数で議案書の提案が承認された。

7. 議長と書記の解任: 議長と書記が解任された。

8. 連絡事項: 議案書の P.6 以降に資料として、令和 6 年度以降の専門部の事業概要、A~H ブロックの区割り変更および区割り図を示します。なお、I ブロックは今回の会員数の格差是正に影響しないため資料には記載していませんが、ご了承をお願いします。

9. 閉会の言葉: 竹内副会長により閉会の言葉があった。

10. 委任状に頂いた意見と回答

【意見1】匿名

公的募金(赤十字、社協、赤い羽根、花火)は、一丁目全体として一括寄付したら、集金が簡単になると思います。その為の自治会費の値上げ多少あってもしかたない。

【回答1】

公的募金(赤十字、社協、赤い羽根)については、募金する個人が金額を決めることが原則であるため、自治会として一括寄付することはそれに反します。今回の募金でも高額寄付された方もおられますし、金額を一律にすることは困難です。一方、花火の寄付金については、地区のお祭りを皆で盛り上げようとの目論見で、花火に関わる費用を森の里地区全体の自治会員数で案分した金額を目安に寄付を募っている状況です。

一丁目自治会としては、集金作業を簡単化するため、以前は年2回行っていた集金を年1回にし、領収書をまとめて一つにする等の対策で軽減化を図っています。その結果、班長さんの感想では、以前より簡単になっているとの評価を頂いています。将来的には、電子マネーでの集金も考えられますが、今のところ皆様の理解を得るまでには至っていません。

【意見2】匿名

各ブロックの役員数が知りたい。

【回答2】

役員(部長等)は、A~Hブロックからブロック内の班長さんの互選によって、各1名を選出して頂きます。

【意見3】E Kdさん

意見(アンケート)の変更をお願いします。今のまま(3班体制)でと思っていましたが、3つの班を2つにお願いします。班長はともかく部長となると小さい班では負担が大きくなります。Eブロックの3つの班で話し合いをお願いしたいです。

【意見4】E Itさん

私達の班は、自治会退会者が多く、現在加入世帯9世帯で構成されています。その上9世帯中でもシニア以外の諸事情で班長・部長を受けることが出来ない世帯もあり、実際は7世帯で部長・班長を回しているのが現状です。互いに協力しあって活動していますが、短い年数で役割が回ってくるため、負担感もあります。これはブロック内での調整になると思いますが、班員の少ない班については、班長はともかく部長を担当する頻度を少なくして頂けるように考慮があれば負担減になります。今後シニア会員の増加に伴い班構成のバランスを定期的に検討して行く事も必要になるかと思えます。よろしくお願い致します。

【回答3, 4】

Eブロックにおける班区割りの再編についてのアンケート結果は、賛成と反対が拮抗していたため、現状維持の3班としています。今後、班員数の大差が出てきた場合は、ブロック内にて再編をご検討頂くと共に、自治会と協議させて頂きます。

ブロック内の役員(部長)の選出方法は、現状では先ず班長さん同士の話し合いで決めて頂き、話し合いで決まらない場合は、“じゃんけん”又は“あみだ”等で決させて頂いていました。その際、班員数の差を公平にし、納得できる方法で決させて頂きたいと思えます。例えば、“あ

みだ“の場合、「班員数に比例した線を引き、班員数分を選ぶ」案も考えられます。

【意見5】E Ks さん

(誤字)第2号議案 (1)自治会の発足「依頼」⇒「以来」と思います。

【回答5】

ご指摘ありがとうございます。総会の冒頭にて訂正を説明いたしました。

【意見6】G Fr さん

シニア会員の申請手続きはどのようにすればよいでしょうか？

【回答6】

班長又は会長・副会長にご連絡ください。申請書をお渡しします。

【意見7】I On さん

森の里地区内にコンビニ設置(災害発生時には絶対必要である)

【回答7】

コンビニの必要性については、ご指摘の通り災害時を含めて、その利便性から進出を促しているところです。現状では、スーパー三和上への誘致を管理会社に依頼していますが、賃料の課題もあるようで実現していません。7年ほど前、コンビニ誘致のために都市計画の変更(80%以上の賛成が必要)を求め、地区内の賛否を問いましたが、反対票が多く実現していない状況です。また、都市計画を変更できたとしても、コンビニの進出は民間企業の経営判断ですから、自治会側からは誘致困難な状況です。しかし、利便性の良い施設の有力候補として、今後も自治連としてコンビニ誘致を継続してまいります。

【意見8】I Sz さん

自治会の再編について 総会資料の資料2、3にIブロックが抜けております。なぜ、抜けているのでしょうか。また、A~H ブロックでは、戸数が20戸ていどとなっていますが、I ブロックでは戸数も会員数も記述されていません。よって、自治会では、I ブロックは抜けても問題ないと判断します。会員が抜けると自治会費 114 戸数で 347,000 円となりますので、今後は、各自判断で自治会に入る入らないの判断とするように協議したいと考えます。

【意見9】I Tr さん

- ・総会資料の資料3にIブロックが外れています。また、地図においてもIブロックがありません、町会員として会費も払っています。表示方お願いします。
- ・アンケート多数2種は酒好きの集会で片寄っている一考を。

【回答8、9】

臨時総会の二議案については、ブロック内の会員数の格差是正が主目的のため、結果的に影響が無いIブロックの記述がない図表になっています。自治会としては、A~I ブロック全体で一丁目自治会を構成していると考えており、さまざまな事業へのご参加をお願いしている訳で、決して“軽視している”とか“意図的に抜かした”訳ではありません。誤解を与えた資料となったこととお詫びいたします。なお、ご指摘があった資料-2、3については、Iブロックを含めた内容に訂正した資料を添付しますので、ご覧ください。

また、自治会は任意加入が原則ですので、自治会としては皆様のご判断にお任せします。
なお、“災害発生時要支援者”の登録者様へは、自治会会員の継続をお願い致します。

夏まつりと新年の集いが、“酒好きの集会で片寄っている”とのご指摘について、自治会の考えをご説明します。

＜自治会のイベント的事業に飲酒を含めている理由＞

大地震・大雨等の震災時には、自助・共助・公助が必要と言われています。自治会の大きな役割は、安否確認～避難所での生活において、主に共助を手助けすることです。そのような場面では、住民同士の面識・交流がある方がスムーズな協力関係が得られ、共助を支える元になるものと考えています。このため、年2回の大きなイベントでは、お餅等の食べ物と同時にお酒も楽しみながら交流を深めて頂いています。その中で、お酒が入った語らいは、住民同士の交流を円滑に進める上で有効な手段と考えており、ご理解をお願い致します。また、自治会・地域のイベントとしてはこの他にも多数ありますので、住民同士の交流を深めるために、ご参加を頂きたいと思っております。

【その他の意見】匿名

- ・役員の皆さん、大変お疲れ様です。今後共よろしく願い申し上げます。
- ・お世話になります。よろしくお願いいたします。